

2026 年 9 月 25 日

各 位

会 社 名：ヤマト モビリティ & Mfg.株式会社

代表者名代表取締役：鈴木昭寿

(スタンダード・コード 7886)

問合せ先：執行役員管理本部長 岩本 滋行

(TEL. 03-3834-3111)

ヤマトモビリティ&Mfg.、「平和島自動運転協議会」へ加盟

～既存車両の EV 化と自動配送ロボットで、持続可能な物流インフラの構築を加速～



Japan Mobility Show 2025 出展コンセプトモデル

ヤマトモビリティ&Mfg.株式会社（本社：埼玉県川越市、代表取締役 CEO 執行役員：鈴木 昭寿、以下「当社」）は、自動運転技術の社会実装を目指すプラットフォーム「平和島自動運転協議会（以下、本協議会）」に加盟いたしましたので、お知らせいたします。

当社はこれまで、既存のガソリン・ディーゼルエンジン車両を EV 化する「循環型モデル」の提案を通じて、資源の有効活用と脱炭素の推進に貢献してまいりました。さらに、「Japan Mobility Show 2025」では、少子高齢化に伴う労働力不足や EC 市場の拡大に伴う貨物増加といった「2030 年問題」を見据え、ラストワンマイル輸送を支える中速・中型自動配送ロボットのコンセプトモデルを発表。モビリティの電動化に加え、知能化分野への領域拡張を推進しています。

【今後の展開】

『このたびの参画により、当社は本協議会に集う企業・行政・研究機関との協業および実証実験を通じたオープンイノベーションを加速させ、「電動化」と「知能化」を融合した独自のソリューションを提供し、持続可能な物流社会の実現に貢献してまいります。』

【平和島自動運転協議会について】

2025 年 5 月に発足し、株式会社東京流通センター（TRC）構内を実証フィールドとして、自動運転技術の社会実装を目指すプラットフォーム。TRC 構内での実証実験を通じて会員同士が協調領域で連携するほか、個別技術の開発を推進しています。自治体、自動車、物流・倉庫、IT・ソフトウェア開発、金融、商社、通信、保険など、今回の第 7 次参画企業を含め、計 60 団体が参画しています。

以上

◆会社概要は下記をご覧ください。

- ・ <ヤマト モビリティ&Mfg.株式会社>

URL : <https://www.yamato-in.co.jp/>

■ 本件に関するお問い合わせ先

ヤマト モビリティ&Mfg.株式会社 管理本部 IR・広報担当

e-mail : contact01@yamato-in.co.jp